

## 平成27年度 同好会事業報告

総合的な学習を考える会同好会 世話係名 今井 一弘 会長名 前田 博展

月 日	実施した事業内容	参加人員
7月30日	夏期講習会 教師自らの体験を深めよう ・ 林の中の遊びづくり ・ ザリガニ釣り ・ 夏野菜を使った調理	16名
11月20日	恵方巻きづくり講習会・情報交換会	11名

「上高井の総合的な学習を考える会」では今年度も「教師自らが自身の体を通して感じ、考える」ことを大事にして活動を計画してきました。

夏期講習会では、午前中は、まず日野小学校のあったところにある林で、子どもたちがどんな活動（遊び）を構想するかを考えてみました。林の中に入り、横に伸びた枝にロープをかけたり、切り落とした枝を木々の間に渡したり、ロープで何本もの木をつないだりしているうちに、「こうしたらおもしろいんじゃない」など会話が生まれ、ブランコや秘密基地などアイデアがどんどん形になっていきました。そのあとに、日野小近くの「いずみの里」でザリガニ釣りをやりました。林で拾った枝に糸を括り付け、先に「するめ」をつけて池の中にそっと入れ、じっと待ちます。どのあたりに糸を垂らすかも大事なポイント、先生方も真剣です。自分の決めた場所でじっと頑張る人、少しして場所を変える人、えさを変える人、いろいろな姿がありました。また、周りの人が釣れてきたときの焦る気持ちや、ついに釣り上げた時の思わず声を上げたいくなるような達成感も感じることができました。ザリガニを捕るにもアプローチの仕方はさまざま、活動の中での子どもたちの姿や思いを、自分の思いと重ねて考えるよい機会となりました。午後は、豊洲小学校で、食生活改善推進協議会の方から、夏野菜のおいしい調理の仕方を学びました。時期には学級菜園で山ほど採れる夏野菜を、子どもたちと一緒に調理して、おいしく食べるアイデアをいろいろ教えていただきました。

十一月には、恵方巻きづくりの講習会を行いました。松栄寿司の牧さんに巻き方のポイントを教えていただき、自分で実際に太巻きや細巻きを作りました。いざ自分でやってみるとなかなか思うようにいかないことが、会話の種となり参加者の笑顔をさそい、みんなで楽しく学ぶことができました。

これからも、自分の体験を通して子どもの学びを考えることを大事に、活動をしていきたいと思います。

(会長 前田 博展)